

地域と家庭と学校が一つになって子どもを育む…それが“チーム七小”です！



くさぶえ

福生市立福生第七小学校

令和8年度 学校だより

7 月 号

福生第七小学校

ホームページ

URL

<https://fussa-7e.hs.fussa.school/>



所在地 福生市北田園一丁目1番地1

発行責任者 校長 菅野 恭子

令和8年6月30日 発行

1 学期のまとめの月

校 長 菅野 恭子

梅雨の合間に、晴れの日や曇りの日が少しずつ増えてくる時期となりました。子どもたちは、代表委員が全校に呼び掛けた室内遊びの約束を守りながら、休み時間を楽しそうに過ごしています。

7月は「1学期のまとめの月」です。この月を迎えるにあたり、6月は「挑戦の月」として4・5月を振り返り、「やってみよう」という気持ちを大切に様々なことを挑みました。



6月「挑戦の月」各学年の取組

一人一人が目標を再設定して取り組む他、各学年が「挑戦」を意識して「自分たちを高めよう」と努力しました。その内容がとても良かったため、全校朝会で紹介しました。



- 1年生：席に座ってチャイムを聞こう！次の準備も休み時間のうちに。
- 2年生：話を「考えながら」聞く。
- 3年生：学ぶときに、自分から課題を見付けて学習する。
- 4年生：自分たちの「良いところ」、「もっと伸ばしたいところ」を更に考え、目指す姿をレベルアップ！
- 5年生：「続ける！」（ファイザップの取組）4月：「気付く」、5月：「行動する」
- 6年生：言われる前に動く！（移動教室での取組を日常に生かそう！：時間感覚や「メリハリ」ある行動 等）

朝会では、自分たちの話になると嬉しそうに聞き、各学年の様子も大変興味深く聞いていました。どの学年も「今」を大切に、目標をもって過ごしているという一体感を味わっていました。

この他にも、代表委員会の取組をきっかけに体育委員会がロング昼休みを活用して「全校増え鬼」を企画したり、各委員会活動では取組内容の見直しをしたりと、子どもたちが良く考えて提案し実行しています。

7月「まとめの月」に向けて成長している姿

昨年度からの取組が子どもの姿として表れています。一部ではありますが、「挨拶」（挨拶は 心を込めて 自分から）、「掃除」（来た時よりも 美しく）、「丁寧な言葉を使う・読書の充実」（ことばを 豊かに）、「課題意識をもって取り組む」（何でだろう と考えて）など、日頃の姿に表れています。



★体育委員会企画（ロング中休み）
「全校増え鬼」みんな楽しみにしていた内容で大成功しました。



★【福生ホテル研究会】の皆様



★3年生のほたる学習：今年度地域の様々な方が協力してくださっています。子どもたちの知りたい！が止まりません。



↑校長先生に「詩の音読」を聞いてもらう様子
※ 休み時間は、多くの子どもたちが訪れます。



授業中：気になる言葉があるとサッと進んで辞書をひく姿



掃除：「来たときよりも 美しく」
掃除は作業ではないこと、皆で使う物や場所を大切に綺麗に使う心も育てます。
★「七小の校舎が綺麗になった！」と来校者から言われるようになりました。

この他にも、読書量が増えたことや福生市の学力調査の結果が昨年度・今年度と上がってきたなど、成果を実感できることが出てきました。引き続き取り組み、7月の「まとめ」を丁寧に行います。

【安全管理・安全指導について】6月22日（月）のtetoruでお伝えしたように、公立小学校での火災を受け、本校では6月22日（月）の全校朝会で安全管理・安全指導の両側面から話し、敷地・校舎内の全箇所の点検をすぐに行いました。地震も多くなっていますので、様々な想定を念頭に引き続き安心・安全第一に進めていきます。※「学年だより」生活指導主任の記事もご覧ください。